

# 平成 19年度 高専専攻科・大学編入学受験報告書

1. 受験者氏名 情報 工学科 5年 16番 氏名 土本 良樹
2. 受験大学等名 名古屋工業 大学 工 学部 情報工 学科  
工業高等専門学校 専攻科 工学専攻
3. 推薦・学力別  推薦  学力
4. 受験期日 6月 22日 (木) ~ 6月 23日 (金)
5. 試験内容について(試験科目・問題等について, 具体的に記入して下さい。また, 面接については, 質問内容・面接方法及び受験して感じたこと等を記入して下さい。)

## 1. 結果 合格

## 2. 試験科目

1日目: 数学, 英語, 物理      2日目: 専門, 面接

## 3. 試験内容

数学 (120分・配点100点)

関数の最大値, 重積分(2題), 行列式, 対角化

英語 (90分・配点100点)

長文4題 空所穴埋め(選択)がほとんど

物理 (60分・配点100点)

- 1) 床に沿って振り子を円運動させる問題
- 2) 斜面におかれた物体の加速度を求める問題
- 3) 電荷鏡像法に関する問題
- 4) 単極誘導に関する問題

専門 (120分・配点300点)

- 1) 情報理論(符号化・相互エントロピー)
- 2) 論理回路(NANDで半加算器を構成)  
計算機基礎(磁気ディスクの容量・アクセス時間)
- 3) C言語プログラム(ヒープ・エラステネスのふるい)

面接(約5分)

志望動機, 試験の出来, 併願校, 合格したら来るか

#### 4 . 点数 (成績開示による)

数学 : 90      英語 : 77      物理 : 70      専門 : 210

#### 5 . 傾向と対策

出題分野は募集要項に記載されています。過去問も大学の Web サイト公開されていますので、詳細はそちらを参照してください。なお、過去問の解答ももらえるようなので請求してみてもいいかもしれません。あと、このように過去問の解答まで親切に公開してくれるということは、同じ問題は出ないと考えてよいと思います。傾向を絞って対策を立てるのは有効ですが、範囲の絞りすぎは危険です！ まずは浅く広く勉強してください。

専門の配点が 300 点と非常に高いので、受験を考えている方は専門の復習をきっちりしたほうがいいと思います。私は滑り止めのつもりで受験しましたので、名工大個別の対策としては専門の情報理論の教科書を一通り読むだけにとどめました。英語に関しては、大学編入学試験としてはちょっと独特なので、過去問で試験に慣れてみるのもいいと思います。物理は、時間との戦いになるかもしれません。パニックにならないように気をつけましょう。

#### 6 . その他

この大学は確約書の締め切りが 12 月と遅いため、旧帝大受験者が滑り止めとして多数受験してきます。その割に倍率はここ 2 年、4 ~ 5 倍と高く、難易度はかなり高いと考えてよいと思います！（名工大にいた人を、阪大や名大でたくさん見かけました）試験日が早いので、はじめての試験となる受験者が多いと思いますが編入学試験の雰囲気をつかむ非常にいい機会ですので頑張ってください。

質問などがあれば以下のアドレスをお願いします！

active\_adventure@msn.com